

安全データシート (SDS)

会社情報	会社名	アルプス株式会社
	住所	東京都新宿区早稲田南町33
	緊急連絡先	電話番号 03-3207-0006
		FAX番号 03-5272-0051

製品の特定 製品名 フィアレスアレコ (AAR) 単色 6.2mm・9.2mm

物質の特定 物質名 : 不燃化粧板
 単一製品・混合物の区別: 混合物

当該製品はオレフィンシート化粧層を不燃基材に設けたもので、表面が色で化粧されたもの。オレフィンシート化粧層は、ポリオレフィン系樹脂混合物、顔料、樹脂等から構成されたもの。また、不燃基材はロックウールと火山性ガラス質発泡体を主材料とし、結合剤・混和剤を用いて成型したもの。

国土交通大臣認定 不燃材料 NM-4977 (1)

成分及び含有量 :

不燃化粧板

材料構成	含有量 (w f %)	
	6.2mm	9.2mm
ポリオレフィン系樹脂混合物・顔料・樹脂	2~5	2~4
不燃基材	95~98	96~98

不燃基材のみ

	材料構成	主要化学成分	含有率 (%)	
表面材	アルミニウム箔複合紙	AL箔、紙	—	
	複合紙用接着剤	ウレタン系	—	
	シーラー	アクリル系	—	
基材	上層	ロックウール粒状綿	SiO ₂ 、Al ₂ O ₃ 、CaO	50
		水酸化アルミニウム粉末	Al(OH) ₃	34
		軽量骨材	SiO ₂ 、Al ₂ O ₃	10
		有機系結合剤	フェノール樹脂	6
	中層	軽量骨材	SiO ₂ 、Al ₂ O ₃	60
		水酸化アルミニウム粉末	Al(OH) ₃	34
		有機系結合剤	フェノール樹脂	6
下層	上層と同じ			
裏面材	防湿紙	紙、ポリエチレン	—	
	防湿紙用接着剤	エチレン・酢ビ系	—	

官報公示整理番号 (化審法・安衛法) : 該当なし

CAS No. : 該当なし

国連分類及び国連番号 : 該当なし

危険有害性の分類	GHS 分類 : 分類基準に該当しない。 本製品は「成形品」であり SDS の作成が必要な「化学製品」に該当しない。 ただし、切断加工などで発生する粉じんは該当する。
	危険性 : 不燃材料であり、常温付近での引火性、発火性なし。
	有害性 : 不燃化粧板は建築基準法告示対象外であるが、製品は通気の良い場所に保管するとともに 建材・建具・家具に使用された室内の換気に十分注意する。 加工作業等で粉塵を長期に多量に吸引すると有害。
	環境影響 : 知見なし

応急措置	吸引した場合 : 水又は温水でうがいをし、鼻をかんで粉塵を除く。必要に応じて医師の診断を受ける。 皮膚に付着した場合 : 粉塵等が皮膚に付着した場合は、搔かずに水で十分洗い流す。必要に応じて医師の診断を受ける。
	目に入った場合 : 目を擦らずに、直ちに清浄な水で 15 分以上洗眼して除去する。必要に応じて医師の診断を受ける。
	飲み込んだ場合 : うがいをする。必要に応じて医師の診断を受ける。

火災時の措置	国土交通大臣認定の不燃材料なので火災時の措置は特にないが、本製品が高温にさらされた場合は、本製品に含有される有機結合剤が熱分解を起こし、有害なガスが発生する可能性があるため、火災時にはそれらを吸入しないように極力風上に逃げることを。
---------------	--

漏出時の措置

人体に対する注意事項：無

環境に対する注意事項：無

除去方法 : 加工作業等で発生した粉塵が漏出した時は、真空掃除機で吸引するか濡れたモップ等で拭き取る。
粉塵が大量に流出した時は、散水して粉塵飛散を防止する。

二次災害の防止策 : 無

取り扱い及び保管上の注意

取り扱い : 保護マスクを着用し、切削加工時等に飛散する微粉末を吸い込まないようにする。また、端面は鋭利なため、手などにケガをしやすいので保護手袋を着用して取り扱う。組み立てや接着の際、VOCを含有する接着剤等の使用は極力避けた方が望ましい。

保管 : 平積みにして保管する。反りが出たり変色したりすることがあるので、雨水に濡らしたり直射日光にさらすことは避け、常温常湿の屋内で水に濡れない場所に保管する。また、地面や床面への直置きは避ける。

物理／化学的性質	外観 : 板状成形体 (固体)
	比重 : 約 0.77 (20℃)
	揮発性 : 該当なし
	溶解度 : 水に不溶

安定性／反応性	安定性 : 安定
	避けるべき材料 : 強酸及び強アルカリ

有害性情報

- 急性毒性 : 現在のところ情報無し。
- 局所（皮膚・目等）影響：（皮膚）「粉」に長時間接触すると肌荒れを起こす危険性がある。
（目）「粉」が入ると目の角膜を傷付ける恐れがある。
- 感作性 : 現在のところ情報無し。
- 慢性・長期毒性 : 「粉」を長期にわたり多量に吸入するとじん肺に罹る危険性がある。
- 変異原性 : 現在のところ情報無し。
- 発がん性 : 製品に含まれるロックウールについては、以下の情報がある。
IARC（国際がん研究機関）：グループ3（人に対する発がん性については分類できない）
-

環境影響情報

- 生態毒性
- その他の生物 : 現在のところ情報無し。
-

廃棄上の注意

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、許可を受けた廃棄物処理業者に委託する。

輸送上の注意

危険有害性のない製品に分類され安全上問題はないが、変色や反りなどが発生しないように、直射日光にさらしたり水に濡れたりしないようにする。角欠けに注意する。

適用法令

廃棄物の処理及び清掃に関する法律
労働安全衛生法（粉塵障害防止規則）
建築基準法：シックハウス対策に係る改正建築基準法施行令第20条の5の告示対象外製品（F☆☆☆☆）である。

その他

「記載内容について」
記載内容については現時点で入手した資料に基づいて作成しておりますが、記載のデータ及び評価については情報提供であり、保証するものではありません。取り扱いには注意して下さい。なお、注意事項については通常の取り扱いを対象にしたものですので、特別な取り扱いをする場合には、さらに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取り扱い願います。